

## 実務経歴書

(記入注意) この実務経歴書は勤務先(自営業を含む。)ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入すること。なお、記載内容の記入不備又は疑義が生じた場合、再提出又は追加書類の提出を求めることになり、登録が遅れる場合がある。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置がとられ、又は登録が認められない場合もある。

私は、二級建築士  
木造建築士 の免許登録を受けたいので、建築実務の経歴を次のとおり記載し、併せて  
第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。  
私は、次の事項が真実かつ正確であることを誓います。

年 月 日

富山県指定登録機関 申請者氏名 \_\_\_\_\_  
公益社団法人富山県建築士会会長 殿

勤務先等(実務経歴の勤務先ごとに用紙を分けて記入して下さい。)

勤務先(部課名まで)		所在地(番地まで)		在職期間の合計	
				期間	年月数
				年 月から 年 月まで	年 月
在職期間		地位職名	建築実務の内容(建築士法施行規則第1条の2)		
期間	年月数				
年 月から 年 月まで	年 月				
建築実務の詳細			建築実務経験期間の合計		
			年 月		
1	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			期間	建築実務の割合	年月数
			年 月から 年 月まで	%	年 月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的な用途、構造、規模、担当業務等)					
2	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			期間	建築実務の割合	年月数
			年 月から 年 月まで	%	年 月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的な用途、構造、規模、担当業務等)					
3	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			期間	建築実務の割合	年月数
			年 月から 年 月まで	%	年 月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的な用途、構造、規模、担当業務等)					
※処理欄					

備考 ※印欄は、記入しないこと。